

令和7年7月18日

都市建設常任委員協議会会議概要

委員長 渡部伸広

副委員長 里村誠悦

1 開催日時 令和7年7月18日（金曜日）午前9時57分～午前10時13分

2 開催場所 第4委員会室

3 報告事項

- (1) 大雨によるマンホール周囲の破損等の事故について
- (2) 令和6年度における市営バスの交通事故発生状況について
- (3) ねぶた祭、お盆の市営バス運行について
- (4) バス停留所の名称変更について

○出席委員

委員長	渡部伸広	委員	木戸喜美男
副委員長	里村誠悦	委員	工藤健
委員	赤平勇人	委員	長谷川章悦
委員	中村美津緒	委員	花田明仁

○欠席委員

なし

○説明のため出席した者の職氏名

企業局長	舘山新	都市整備部次長	櫻田文明
都市整備部長	中井諒介	水道部参事	森田新
都市整備部理事	土岐政温	交通部管理課長	今村剛志
水道部長	舘山公	関係課長等	
交通部長	高野雅子		

○事務局出席職員氏名

議事調査課主査	石田彩美	議事調査課主事	笹雄貴
---------	------	---------	-----

○渡部伸広委員長 ただいまから、都市建設常任委員協議会を開会いたします。

本日の案件に先立ち、私から申し上げます。

公営企業管理者が、7月1日付で任命されておりますので自己紹介をお願いいたします。

○館山新公営企業管理者 おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）7月1日付で、公営企業管理者に就任いたしました館山新です。どうぞよろしくをお願いいたします。

所管いたしますのは、水道、公共下水道、農業集落排水事業及び自動車運送事業となりますが、いずれの事業も市民生活に欠くことのできないライフライン及びサービスとなりますので、企業局職員が一丸となって、これら事業の維持向上に努めてまいりたいと考えております。

委員の皆様におかれましては、これまで同様の各事業に対する御理解と御協力をお願いいたしたいと思っております。

よろしくをお願いいたします。

○渡部伸広委員長 以上で紹介を終わります。

それでは、本日の案件に入ります。

初めに、「大雨によるマンホール周囲の破損等の事故について」報告を求めます。水道部長。

○館山公水道部長 去る6月26日に発生した大雨により、市内中心部数か所でマンホール周囲の破損等の事故が発生しましたので御報告させていただきます。

資料の1ページを御覧ください。

6月26日には2回大雨警報が発表され、資料の右下のグラフにありますとおり、15時と20時過ぎに急激な降水があり、この影響で、1回目の大雨の排水途中で2回目の大雨の雨水が流れ込んだことにより、下水道管内部の空気が瞬間的に圧縮され、マンホールの蓋を押し上げる、いわゆるエアハンマー現象が発生し、マンホール周囲の舗装の破損等を引き起こしたものであります。

資料中央の位置図にありますとおり、4か所でマンホール蓋のずれや周囲の舗装の破損、隆起の被害が発生し、このうち③の箇所では、マンホール鉄蓋がずれた際に飛散した砂利が飛んで、近くのマンション居住者が駐車していた車両1台のバンパー等を損傷させたところであります。

資料2ページと3ページ上段までが被害の生じた4か所の現場の写真と損傷させた車両の写真となっております。

ずれたマンホールの鉄蓋や周囲の舗装の破損、隆起につきましては、発生翌日の6月27日までに全て応急復旧済みで、今月中には本復旧させる予定となっております。

被害車両の修理につきましては、水道部で加入しております下水道賠償責任保険で対応する予定です。

今回の事案では、このマンホールから雨水及び汚水の噴出はありませんでした。また、いずれの場所におきましても、けがをされた方はありませんでした。

今後の対応といたしましては、今回被害のありました4か所のマンホール鉄蓋を、下水道管内で一定の圧力がかかると蓋が2センチ程度上に上がり、圧縮された空気を外に逃がす仕組みとなっている圧力開放型のマンホール鉄蓋に変更することとしており、今月中に取替作業を終了させる予定としております。

水道部では、大雨の際には管路の巡回パトロール等を行い、被害が生じないように上下水道施設の安全対策に万全を期してまいります。

以上でございます。

○渡部伸広委員長 ただいまの報告について、御質疑、御意見等ありませんか。工藤委員。

○工藤健委員 過去にはこういう事故はあったんでしょうか。

○渡部伸広委員長 水道部長。

○館山公水道部長 記録上はないんですけれども、過去に——ちょっと記録がないので分からないというのが実態ですけれども、恐らくなかったものと考えております。

○渡部伸広委員長 工藤委員。

○工藤健委員 圧力を逃がすという新しいマンホールですけれども、これは全部の箇所をやるということですか。

○渡部伸広委員長 水道部長。

○館山公水道部長 今回の現象が生じた4か所について取り替えたいと思っております。全て取り替えるとなると3万か所になってしまい、膨大な額になりますので、とりあえずこの4か所で考えているところであります。

○渡部伸広委員長 工藤委員。

○工藤健委員 4か所というのは、このような雨が降ったときに、ほかのところは大丈夫だというふうに踏んでよろしいですか。

○渡部伸広委員長 水道部長。

○館山公水道部長 今回の当市の事例と最近、横浜市でマンホールが飛んだ事例とかがあったんですけれども、いずれも末端の管の大きさがすごい大きいところで、雨水の合流がすごい多いところというふうに、やっぱり場所が限られているようですので、そういった面では青森市ですと、雨水が一番集中するこの幹線に限られるのではないかと考えております。

○渡部伸広委員長 赤平委員。

○赤平勇人委員 今の工藤委員の質疑ともちよつかぶるんですけれども、もう1回確認ですけれども、この八重田合流1号幹線に集中しているというのは、そういう合流が集中する場所だからということなんですか。

○渡部伸広委員長 水道部長。

○**館山公水道部長** 赤平委員がおっしゃるとおりで、ここで雨水が最終的に合流するというところで考えております。

○**渡部伸広委員長** 赤平委員。

○**赤平勇人委員** ちょっとしつこいようなんですけれども、そうなると集中するところは、もうちょっとほかにはないのかなと思うわけなんですけれども、その点検といいますか、安全性の部分というのは大丈夫なのかなと思うんですけれども。

○**渡部伸広委員長** 水道部長。

○**館山公水道部長** 今回の八重田合流1号幹線も含めて、末端で集中するところはやはり大きい管になっておまして、今年、全国で重点調査することになっている2メートル以上、30年以上の管が、やはり末端のこういった危険性があるところになりますので、そういうところは今年——年度内に全て調査することになっております。

以上です。

〔赤平勇人委員「了解です」と呼ぶ〕

○**渡部伸広委員長** ほかに発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**渡部伸広委員長** なければ、質疑はこれにて終了いたします。

次に、「令和6年度における市営バスの交通事故発生状況について」報告を求めます。交通部長。

○**高野雅子交通部長** 令和6年度における市営バスの交通事故発生状況について、御報告いたします。

お手元の資料を御覧ください。

初めに、「1 交通事故の種類別件数」につきましては、人身事故が6件、人身及び物損事故がゼロ件、物損事故が44件となっております。合計は50件で、前年度と比較して24件増加しました。

次に、「2 交通事故の過失別件数」につきましては、主な内訳として、当方に過失があるものが28件、相手に過失があるものが16件となっております。

次に、「3 交通事故の月別件数」につきましては、例年、雪による事故件数が増加傾向にある12月以降は、前年度に比べ増加しました。

令和6年度の事故件数の増加は、積雪量の少なかった令和5年度よりも、12月以降の積雪量が多かったことが大きな要因となっております。

冬期間の安全運行確保のため、交通部では降雪シーズン前に国・県・市の道路管理者に対して、運行が特に困難となる箇所を除排雪要望の実施をしているほか、ドライブレコーダーの冬期間の映像等を活用した運転研修の実施や、営業所内において事故発生箇所の掲示、点呼時における運行管理者から乗務員への危険箇所の情報提供などの対策に取り組んでおります。

今後も交通事故の防止に向けて、安全運転研修の充実や気象・道路情報の把握及

び共有、関係機関との連携を図るなど、事故防止に努めてまいります。

以上でございます。

○渡部伸広委員長 ただいまの報告について、御質疑、御意見等ありませんか。赤平委員。

○赤平勇人委員 令和6年度は交通事故が多くなっているということなんですけれども、要因としては降雪量が多かったということなんですけど、具体的に事故の内容といたしますか、どういうことが多いのかを教えていただければと思います。

○高野雅子交通部長 やはり冬は道路が狭くなりますので、相手の車と擦れ違うときに、例えばミラーがぶつかったりですとか、そういうこともありますし、擦れ違うため幅寄せをしたときに、そこに——雪盛りの中にガードレールがあって、そこに車体が引っかかってという、そういったこともあります。

〔赤平勇人委員「分かりました」と呼ぶ〕

○渡部伸広委員長 ほかに発言はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡部伸広委員長 なければ、質疑はこれにて終了いたします。

次に、「ねぶた祭、お盆の市営バス運行について」報告を求めます。交通部長。

○高野雅子交通部長 今年度のねぶた祭及びお盆期間における市営バスの運行について御報告いたします。

初めに、ねぶた祭期間中のバス運行について御報告いたします。

資料1「令和7年度 青森ねぶた祭開催に伴う青森市営バス運行のご案内」を御覧ください。

ねぶた祭期間中につきましても、国道や新町通りなどが交通規制により通行止めとなるため、8月2日土曜日から6日水曜日までは18時頃から、7日木曜日は正午頃から、ねぶた運行終了時まで市営バスの運行ルートを変更いたします。

迂回経路につきましては、案内図に記載のとおり、国道・新町通りの便を安方・本町経由や、中央古川・旧線路通りなどに迂回させるとともに、それぞれ臨時のバス停を設けることとしております。

次のページを御覧ください。

ねぶた祭期間中の臨時バスにつきましては、今年度も昨年度に引き続き、お客様の利用状況に応じて、乗客の多い定期便に対し、続行便として随時バスを増発することとしております。

また、お客様の乗り残しが生じることのないよう、円滑な運行体制の確保に努めることとし、資料中段、表の下に記載しておりますとおり、ねぶた祭が終了する21時頃から21時30分頃までの間、運行いたします。

なお、8月7日木曜日は、花火大会に伴うしあわせプラザ周辺道路の車両規制のため、17時以降のしあわせプラザ発の便は橋本小学校前発で運行します。

次に、お盆期間中における臨時便の運行について、御報告いたします。

資料2「令和7年度 青森市営バスお盆臨時バス運行のご案内」を御覧ください。

お盆期間のバス運行につきましては、お墓参りをする方々のために三内・八甲田・月見野の各霊園行きの臨時便を運行してまいりましたが、利用者は年々減少しており、昨年度の利用者はコロナ禍前の令和元年度の約3分の1となっております。

そのため、今年度は昨年度までの利用状況や定期便の運用状況を踏まえて、比較的用户の多い時間帯に便を設定するなど、見直しを図ったところであります。

運行日については、これまでと同様の日程となる8月12日火曜日、13日水曜日、16日土曜日、20日水曜日の4日間となります。

バスの時刻等は資料に記載のとおりであります。需要に応じた適正な便数を確保しており、御利用に支障が生じないよう十分に配慮した運行計画としております。

最後に、ねぶた祭及びお盆期間中の臨時運行に関する周知につきましては、広報あおもりや交通部ホームページ、X、バスロケーションシステム、あおもりマイ時刻表、グーグルマップなどでお知らせするほか、それぞれの案内チラシを東西各営業所、青森駅前及びNTT青森支店前の発売所、市役所各庁舎、各市民センターなどへの設置、臨時バスの主要バス停留所へ掲示することとしております。

また、お盆の臨時便につきましては、お墓所有者への霊園管理料納付書送付時に臨時バス時刻表を同封するなどし、広くお知らせしてまいります。

報告は以上でございます。

○渡部伸広委員長 ただいまの報告について、御質疑、御意見等ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡部伸広委員長 質疑はないものと認めます。

次に、「バス停留所の名称変更について」報告を求めます。交通部長。

○高野雅子交通部長 バス停留所の名称変更につきまして、御報告いたします。

資料を御覧ください。

青森市雲谷にあります医療法人芙蓉会が経営する芙蓉会病院の名称が4月1日から「こころのケアセンターふよう」に変更されたことに伴いまして、病院前のバス停留所の名称を「芙蓉会病院前」から「こころのケアセンターふよう」に変更します。

変更時期につきましては、名称の変更手続等を踏まえて、令和7年8月1日金曜日からといたします。

また、御利用の皆様への周知につきましては、広報あおもり、交通部ホームページを通じて行うほか、X、バスロケーションシステムのバナー画面やデジタルサイネージ、車内周知、主要バス停留所への掲示など、広くお知らせしてまいります。

御報告は以上でございます。

○渡部伸広委員長 ただいまの報告について、御質疑、御意見等ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡部伸広委員長 質疑はないものと認めます。

この際、ほかに理事者側から報告事項などはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**渡部伸広委員長** そのほか、委員の皆さんから、御意見等ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**渡部伸広委員長** 以上をもって、本日の案件は全て終了いたしました。

これにて、本日の協議会を閉会いたします。

(会 議 終 了)